

平成22年3月期 第2四半期決算短信〔米国会計基準〕

平成21年11月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 浩

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長

(氏名) 畑 佳秀

TEL 06-6282-3046

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	474,973	△11.3	8,756	△56.8	8,520	△25.1
21年3月期第2四半期	535,705	6.0	20,253	222.9	11,379	453.5

	1株当たり四半期純利益	希薄化後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	—	—
21年3月期第2四半期	—	—

当社株主に帰属する四半期純利益※ 22年3月期第2四半期 5,405百万円 (△16.5%) 21年3月期第2四半期 6,476百万円 (-)
 1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益※ 22年3月期第2四半期 23円69銭 21年3月期第2四半期 28円38銭
 希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益※ 22年3月期第2四半期 23円65銭 21年3月期第2四半期 28円33銭
 ※当期より「四半期純利益」は、米国税務会計基準審議会会計基準書(以下、「会計基準書」)810「連結」(旧米国税務会計基準審議会基準書(以下、「旧基準書」)第160号「連結財務諸表における非支配持分—会計研究公報第51号の改訂」)の適用により、「当社株主に帰属する四半期純利益」に名称を変更しております。

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(注)本資料におきましては、会計基準書205「財務諸表の表示」(旧基準書第144号「長期性資産の減損又は処分に関する会計処理」)に基づき、平成21年3月期第2四半期の数値を一部組み替えて表示しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	588,192	273,023	46.4	1,196.57
21年3月期	583,684	270,439	46.3	1,185.25

(注)「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しています。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	16.00	16.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	1,060,000	3.1	24,000	12.1	18,000	186.3

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社株主に帰属する当期純利益※ 22年3月期通期 10,000百万円 (503.5%)

1株当たり当社株主に帰属する当期純利益※ 22年3月期通期 43円83銭

※「当社株主に帰属する当期純利益」は、平成21年3月期までの「当期純利益」と同じ内容です。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う子会社の異動) 無
新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注)詳細は5ページ「4. その他(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	228,445,350株	21年3月期	228,445,350株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	274,792株	21年3月期	274,689株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	228,168,586株	21年3月期第2四半期	228,178,069株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第2四半期のわが国経済は、海外経済の底入れを背景に輸出などの外需は持ち直しているものの、企業収益の厳しさや雇用不安から設備投資や個人消費などの内需は弱く、依然として低迷しております。

当業界におきましては、高騰していた原材料、燃料価格は反落し、加工事業におけるコスト面の環境は好転しましたが、消費の停滞、価格競争の激化および食肉事業における相場の低迷など、厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、平成21年4月よりスタートした「新中期経営計画パートⅢ」のテーマとして掲げた「国内事業の更なる強化とグローバル企業への挑戦」を果たすべく、様々な経営施策を強力に推進してまいりました。

経営方針の一つ目である「品質No.1経営の定着と進化」については、お客様視点による品質向上活動の更なる強化に加えて、品質管理ミスを撲滅するために表示およびパッケージの表現などの総点検と安全審査体制の見直しを行うとともに、人材育成なども行ってまいりました。二つ目の方針である「事業の選択と集中による収益力の向上」については、コア事業の競争力向上を図るべく、加工事業において将来的な効率化に繋がるSCM改革として、物流拠点の整備やシステム投資などを積極的に行いました。その一方で、不採算事業の見直しや遊休資産の売却などを着実に推進しました。また、三つ目の方針である「グローバル経営体制の構築」については、中国において養鶏の合弁事業を開始するなど海外展開に向けた布石を打ってまいりました。

しかしながら、売上構成の大きい食肉事業における相場下落や海外における事業の見直しの影響が大きく、売上げにつきましては、大変厳しいものとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、食肉相場の低迷および為替相場の影響もあり、対前年同期比11.3%減の474,973百万円となりました。利益につきましては、営業利益は対前年同期比56.8%減の8,756百万円、継続事業からの税金等調整前四半期純利益は対前年同期比25.1%減の8,520百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比16.5%減の5,405百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、本年度で発売25周年を迎えた主力ブランド商品「シャウエッセン」と中元商戦においてギフトの旗艦ブランド「美ノ国」にTVCMを積極的に投入しました。また、消費者の健康志向に対応した「新鮮生活ZERO」シリーズのラインアップを充実させ、市場定着を図り、売上げを伸長させました。

加工食品部門は、市場環境に対応したメニュー開発による「中華名菜」シリーズの充実や「天津閣」シリーズのリニューアルなどを図るとともに、低価格志向に対応した新商品や増量パックを投入し、売上げの拡大に取り組みましたが、価格競争の激化やこれまで右肩上がりで伸長してきた「石窯工房」シリーズの伸び悩みもあり、売上げは減少しました。

両部門とも利益面は、品種統廃合や地道な経費削減など効率化の推進と原材料および燃料価格の低減効果により、好調に推移しました。また、品質向上活動やCS活動を積極的に行い、「品質No.1経営」の定着を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は、対前年同期比1.7%減の159,675百万円、営業利益は対前年同期比106.1%増の3,561百万円となりました。

(食肉事業本部)

食肉事業を取り巻く環境は、過去数年の相場高を背景にした国内外の食肉供給量が増加する中、世界的な不況による需要の減退、消費者の低価格志向などの要因で需給バランスが悪化したことから、食肉相場の大幅な下落と在庫過多を招き、大変厳しい状況にありました。自社グループ農場から全国の販売会社までの一貫供給体制であるインテグレーションシステムの強みを活かし、積極的に量販店への拡販や外食、中食の開拓に取り組みましたが、単価が大幅に下落したことや、海外における政策的な生産の縮小もあり、売上げは減少しまし

た。

利益面につきましては、国内・海外のファーム事業は、品種改良や生産効率の改善などのコスト削減を図りましたが、大幅な相場下落を補うまでには至らず苦戦しました。また、国内食肉および輸入食肉の国内販売におきましても、需要の減退と相場の低迷が長期化し、厳しい状況にありました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は、対前年同期比 17.4%減の 307,553 百万円、営業利益は対前年同期比 73.5%減の 4,744 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、量販店への販売を強化し、売上げ伸長を図りましたが、主力チャネルである寿司店向けの販売が価格競争の激化により伸び悩みました。商品構成においては、消費者の節約志向を反映し、高価格商品のマグロやウナギなどが苦戦し、売上げは減少しました。

乳製品部門は、チーズの相場急落による単価の下落はありましたが、商品開発とともに大手外食ルートなどへの拡販を展開しました。また、ヨーグルト、乳酸菌飲料につきましても、主力商品に絞り込んだ販売促進に努め、売上げを伸長させました。

利益につきましては、乳製品部門は主力商品の価格改定や原料価格の低減により好調に推移しましたが、水産品は相場の低迷による収益ダウンが大きく、厳しい状況でした。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は、対前年同期比 0.1%減の 65,427 百万円、営業利益は対前年同期比 68.8%減の 96 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第2四半期末の総資産は、前期末に比べ棚卸資産が 2,474 百万円、受取手形及び売掛金が 1,663 百万円それぞれ減少しましたが、現金及び現金同等物が 9,712 百万円増加したことなどにより前期末比 0.8%増の 588,192 百万円となりました。負債については、前期末に比べ短期借入金が 923 百万円減少しましたが、未払費用が 1,031 百万円、支払手形及び買掛金が 909 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 0.6%増の 313,177 百万円となりました。なお有利子負債は、前期末から 1,268 百万円減少し 167,682 百万円となりました。

当社株主資本は、前期末比 1.0%増の 273,023 百万円となったことより、当社株主資本比率は前期末比 0.1ポイント増の 46.4%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、為替換算差額などがありましたが、四半期純利益に加えて棚卸資産が減少したことや受取手形及び売掛金の減少、未払費用及びその他の流動負債の増加などにより、25,736 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得などにより 8,960 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、現金配当や長期債務の返済などにより、6,594 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 9,712 百万円増加し 51,035 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期通期連結業績の予想につきましては、今後の事業環境や第3四半期の業績動向を見極めた上で修正の要否を判断していきたいと考えますので、現時点においては、平成21年5月15日の平成21年3月期決算短信にて公表した見通しから変更していません。

将来情報に関するご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 : 有

当社は、平成21年4月1日より米国財務会計基準審議会会計基準書(以下、「会計基準書」)810「連結」(旧米国財務会計基準審議会基準書第160号「連結財務諸表における非支配持分—会計研究公報第51号の改訂」)を適用しています。会計基準書810は、子会社の非支配持分及び連結対象外となった場合の会計処理及び報告の基準について規定しています。また、会計基準書810は、親会社持分及び非支配持分を明確に特定かつ識別しており、親会社持分及び非支配持分に帰属する損益を識別して開示することを要求しています。

会計基準書810の適用により、従来は連結貸借対照表の負債の部と資本の部の中間に独立の項目として表示していた「少数株主持分」は、「非支配持分」に表記を改め、資本の部に含めて表示しています。これに伴い、従来の「資本」も「当社株主資本」に表記を改めています。また、連結損益計算書については、従来は原価及び費用の「その他」に含めていた少数株主持分損益を、「非支配持分に帰属する四半期純利益」として「四半期純利益」の後に独立表示し、「四半期純利益」から「非支配持分に帰属する四半期純利益」を控除した数値を「当社株主に帰属する四半期純利益」として表記しています。

会計基準書810の表示に関する規定は遡及的に適用されるため、連結キャッシュ・フロー計算書を含む過年度の連結財務諸表の数値を一部組み替えて表示しています。

- (4) 連結財務諸表の作成基準

当社の連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。また、当期の表示に合せて前期の数値を一部組み替えて表示しています。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日現在)	前連結会計期間末に係る 連結貸借対照表 (平成21年3月31日現在)
(資産の部)		
流 動 資 産		
現 金 及 び 現 金 同 等 物	51,035	41,323
定 期 預 金	15,197	4,923
有 価 証 券	276	10,051
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	101,128	102,791
貸 倒 引 当 金	△ 826	△ 674
棚 卸 資 産	113,291	115,765
繰 延 税 金	6,390	6,410
そ の 他 の 流 動 資 産	9,961	10,380
流 動 資 産 合 計	296,452	290,969
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	230,526	232,862
無 形 固 定 資 産	12,409	11,729
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資及び貸付金	2,175	2,168
そ の 他 の 投 資 有 価 証 券	17,227	15,811
そ の 他 の 資 産	10,677	11,366
投資及びその他の資産合計	30,079	29,345
長 期 繰 延 税 金	18,726	18,779
資 産 合 計	588,192	583,684
(負債及び資本の部)		
流 動 負 債		
短 期 借 入 金	55,532	56,455
一年以内に期限の到来する長期債務	13,249	6,943
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	86,286	85,377
未 払 法 人 税 等	2,928	2,274
繰 延 税 金	853	646
未 払 費 用	16,543	15,512
そ の 他 の 流 動 負 債	12,096	10,913
流 動 負 債 合 計	187,487	178,120
退職金及び年金債務	22,440	23,259
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	98,901	105,552
長 期 繰 延 税 金	2,498	2,492
そ の 他 の 固 定 負 債	1,851	1,885
負 債 合 計	313,177	311,308
当 社 株 主 資 本		
資 本 金	24,166	24,166
資 本 剰 余 金	50,954	50,963
利 益 剰 余 金		
利 益 準 備 金	7,152	7,013
そ の 他 の 利 益 剰 余 金	208,204	206,588
その他の包括損益累計額	△ 17,112	△ 17,950
自 己 株 式	△ 341	△ 341
当 社 株 主 資 本 合 計	273,023	270,439
非 支 配 持 分	1,992	1,937
資 本 合 計	275,015	272,376
負 債 及 び 資 本 合 計	588,192	583,684

(注) その他の包括損益累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価損益 1,523
 デリバティブ未実現評価損益 △ 732
 年金債務調整勘定 △ 12,630
 外貨換算調整勘定 △ 5,273

当第2四半期連結会計期間末
 1,523
 △ 732
 △ 12,630
 △ 5,273

前連結会計年度末
 262
 △ 399
 △ 13,080
 △ 4,733

(2)-1 四半期連結損益計算書(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 自平成21年4月 1日 至平成21年9月30日	前年同四半期 連結累計期間 自平成20年4月 1日 至平成20年9月30日
収 益		
売 上 高	474,973	535,705
そ の 他	3,246	738
収 益 合 計	478,219	536,443
原 価 及 び 費 用		
売 上 原 価	380,453	430,975
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	85,764	84,477
支 払 利 息	1,061	1,371
そ の 他	2,421	8,241
原 価 及 び 費 用 合 計	469,699	525,064
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	8,520	11,379
法 人 税 等	3,087	4,686
継続事業からの持分法による投資損益前 四 半 期 純 利 益	5,433	6,693
持 分 法 に よ る 投 資 損 益 (法 人 税 等 控 除 後)	76	195
継 続 事 業 か ら の 四 半 期 純 利 益	5,509	6,888
非継続事業からの純損益 (法 人 税 等 控 除 後)	-	△ 383
四 半 期 純 利 益	5,509	6,505
(差引)非支配持分に帰属する 四 半 期 純 損 益	△ 104	△ 29
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	5,405	6,476

(2)-2 四半期連結損益計算書(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間 自平成21年7月 1日 至平成21年9月30日	前年同四半期 連結会計期間 自平成20年7月 1日 至平成20年9月30日
収 益		
売 上 高	238,442	269,992
そ の 他	348	368
収 益 合 計	238,790	270,360
原 価 及 び 費 用		
売 上 原 価	189,928	216,720
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	43,395	42,757
支 払 利 息	524	692
そ の 他	1,376	10,446
原 価 及 び 費 用 合 計	235,223	270,615
継続事業からの税金等調整前 四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,567	△ 255
法 人 税 等	1,304	479
継続事業からの持分法による投資損益前 四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,263	△ 734
持 分 法 に よ る 投 資 損 益 (法 人 税 等 控 除 後)	44	193
継続事業からの 四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,307	△ 541
非継続事業からの純損益 (法 人 税 等 控 除 後)	-	△ 476
四 半 期 純 利 益 又は四半期純損失(△)	2,307	△ 1,017
(差引)非支配持分に帰属する 四 半 期 純 損 益	△ 63	△ 18
当社株主に帰属する四半期純利益 又は四半期純損失(△)	2,244	△ 1,035

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	当第2四半期 連結累計期間 自平成21年4月 1日 至平成21年9月30日	前年同四半期 連結累計期間 自平成20年4月 1日 至平成20年9月30日	(参 考) 前連結会計年度 自平成20年4月 1日 至平成21年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	5,509	6,505	1,749
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	12,078	11,880	24,646
固 定 資 産 減 損 損 失	425	1,084	2,730
繰 延 税 金	△ 433	1,746	2,176
為 替 換 算 差 額	△ 4,434	2,222	5,300
受取手形及び売掛金の(△増)減	2,100	△ 8,814	5,705
棚 卸 資 産 の (△ 増) 減	3,451	△ 21,832	△ 8,149
そ の 他 の 流 動 資 産 の 減	1,969	3,192	3,691
支払手形及び買掛金の増(△減)	618	18,179	△ 310
未 払 法 人 税 等 の 増	643	921	362
未払費用及びその他の流動負債の増	2,320	4,249	200
そ の 他 — 純 額	1,490	205	△ 324
営業活動による純キャッシュ増	25,736	19,537	37,776
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 9,033	△ 8,371	△ 16,877
固 定 資 産 の 売 却	449	649	2,886
定 期 預 金 の (△ 増) 減	△ 9,629	△ 155	9,383
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 1,203	△ 252	△ 10,283
有価証券及びその他の投資有価証券の売却	10,003	319	350
そ の 他 — 純 額	453	△ 635	△ 856
投資活動による純キャッシュ減	△ 8,960	△ 8,445	△ 15,397
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 3,730	△ 3,663	△ 3,663
短 期 借 入 金 の 増 (△ 減)	498	16,411	△ 1,694
長 期 債 務 の 借 入	-	5	40
長 期 債 務 の 返 済	△ 3,357	△ 15,663	△ 19,395
そ の 他 — 純 額	△ 5	△ 32	△ 49
財務活動による純キャッシュ減	△ 6,594	△ 2,942	△ 24,761
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 65	△ 1	△ 544
売却予定資産に含まれる現金及び現金同等物	△ 405	-	-
純 キャ ャ ッ シ ュ 増 (△ 減)	9,712	8,149	△ 2,926
期首現金及び現金同等物残高	41,323	44,249	44,249
期末現金及び現金同等物残高	51,035	52,398	41,323
補足情報：			
四半期(当期)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	1,065	1,404	2,521
法 人 税 等	2,195	△ 696	749
キャピタルリース債務発生額	2,863	1,712	3,601

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されています。

加工事業本部：主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部：主に食肉の生産・販売

関連企業本部：主に水産物・乳製品の製造・販売

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	149,400	267,364	64,044	480,808	(5,835)	474,973
(2) セグメント間の内部売上高	10,275	40,189	1,383	51,847	(51,847)	-
計	159,675	307,553	65,427	532,655	(57,682)	474,973
営 業 費 用	156,114	302,809	65,331	524,254	(58,037)	466,217
営 業 利 益	3,561	4,744	96	8,401	355	8,756

前年同四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	152,140	326,397	63,660	542,197	(6,492)	535,705
(2) セグメント間の内部売上高	10,361	46,019	1,807	58,187	(58,187)	-
計	162,501	372,416	65,467	600,384	(64,679)	535,705
営 業 費 用	160,773	354,512	65,159	580,444	(64,992)	515,452
営 業 利 益	1,728	17,904	308	19,940	313	20,253

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれています。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しています。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っています。
 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
 4. 非継続事業からの損益への組み替えは、「消去調整他」に含まれています。
 5. 平成21年4月1日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前年同四半期連結累計期間について組替再表示を行っています。

当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	76,958	131,796	32,611	241,365	(2,923)	238,442
(2) セグメント間の内部売上高	5,042	19,713	642	25,397	(25,397)	-
計	82,000	151,509	33,253	266,762	(28,320)	238,442
営 業 費 用	80,070	148,706	33,042	261,818	(28,495)	233,323
営 業 利 益	1,930	2,803	211	4,944	175	5,119

前年同四半期連結会計期間（平成20年7月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	78,356	161,956	32,428	272,740	(2,748)	269,992
(2) セグメント間の内部売上高	5,488	23,785	817	30,090	(30,090)	-
計	83,844	185,741	33,245	302,830	(32,838)	269,992
営 業 費 用	82,964	176,258	33,244	292,466	(32,989)	259,477
営 業 利 益	880	9,483	1	10,364	151	10,515

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれています。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しています。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っています。
 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
 4. 非継続事業からの損益への組み替えは、「消去調整他」に含まれています。
 5. 平成21年4月1日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前年同四半期連結会計期間について組替再表示を行っています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成22年3月期第2四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

平成21年11月

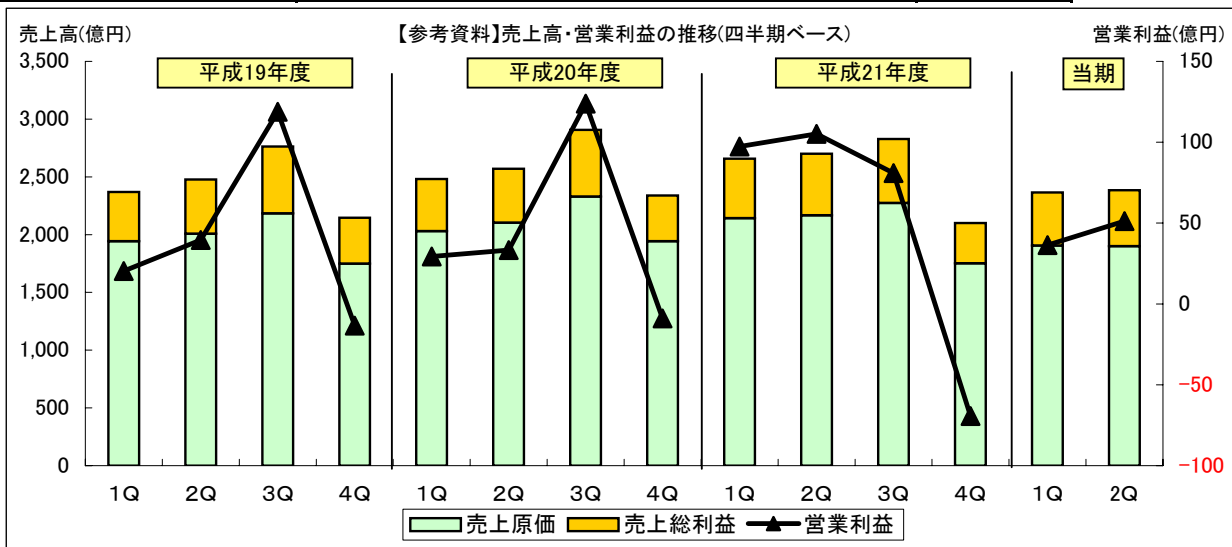
注) 本補足資料におきましては、米国財務会計基準審議会会計基準書810及び205に基づき、平成21年3月期以前の数値を一部組み替えて表示しております。

I ハイライト情報

《連結決算》

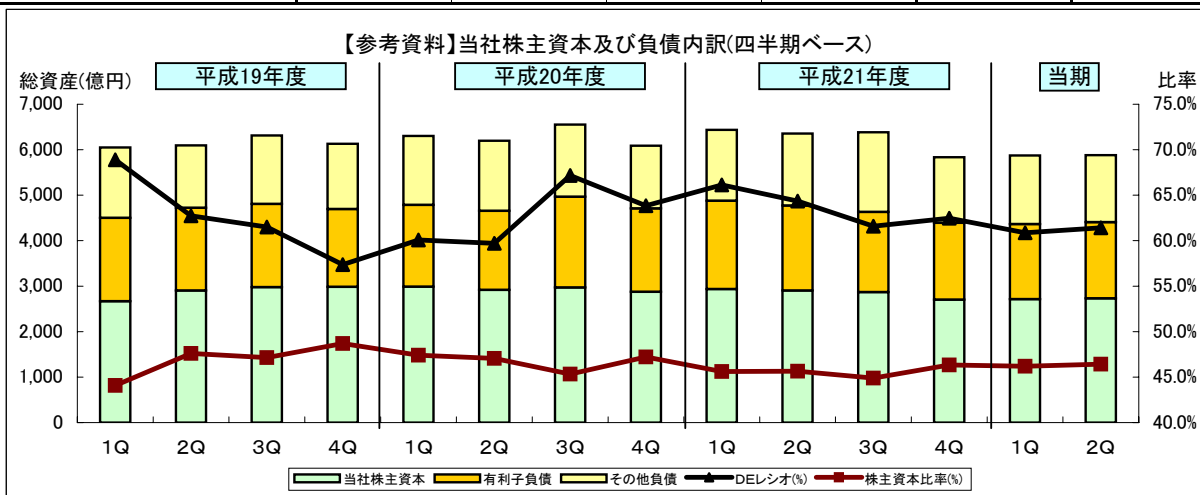
(単位：百万円)

	18年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	19年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	20年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	21年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年比	22年3月期 (計画)
売上高	476,328	484,672	505,167	535,705	474,973	△ 11.3%	1,060,000
売上総利益	90,642	89,703	91,831	104,730	94,520	△ 9.7%	
営業利益	6,724	5,991	6,272	20,253	8,756	△ 56.8%	24,000
継続事業税引前当期純利益	4,216	4,523	2,056	11,379	8,520	△ 25.1%	18,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,072	2,533	△ 2,229	6,476	5,405	△ 16.5%	10,000
売上高営業利益率	1.4%	1.2%	1.2%	3.8%	1.8%		2.3%
総資産継続事業税引前当期純 利益率(ROA)	0.7%	0.8%	0.3%	1.8%	1.5%		



(単位：百万円)

	18年3月期第2 四半期(実績)	19年3月期第2 四半期(実績)	20年3月期第2 四半期(実績)	21年3月期第2 四半期(実績)	22年3月期第2 四半期(実績)	対前年比	22年3月期 (計画)
総資産	615,086	609,605	619,672	635,764	588,192	△ 7.5%	
当社株主資本	283,283	290,188	291,605	290,271	273,023	△ 5.9%	
有利子負債	174,943	182,049	174,129	186,798	167,682	△ 10.2%	
設備投資額	11,263	8,588	9,632	9,670	10,431	7.9%	23,500
減価償却費	11,471	11,327	11,557	11,557	11,796	2.1%	23,400

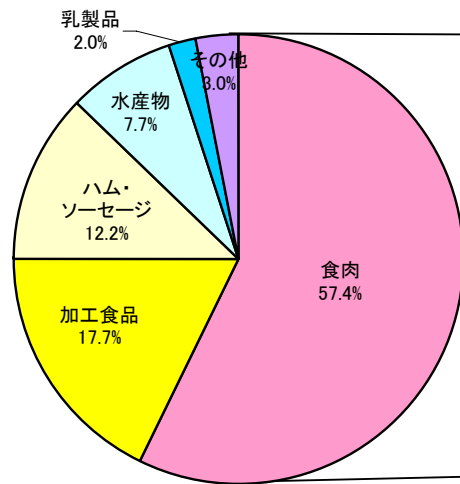


Ⅱ 連結売上内訳

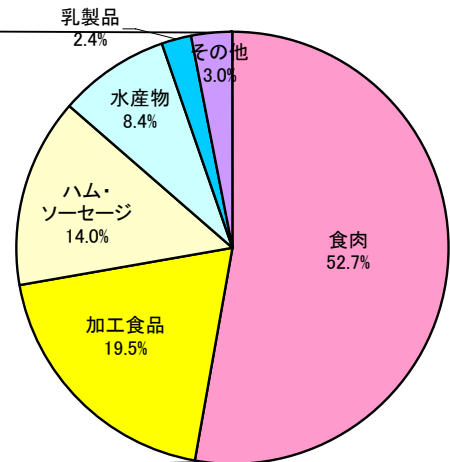
(単位：百万円)

	21年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	構成比	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	構成比	対前年同期 増減率	21年3月期 (実績)	構成比	22年3月期 (計画)	構成比
ハム・ソーセージ	65,054	12.2%	66,636	14.0%	2.4%	138,876	13.5%	142,000	13.4%
加工食品	94,690	17.7%	92,655	19.5%	△ 2.1%	187,456	18.2%	192,000	18.1%
食肉	307,285	57.4%	250,498	52.7%	△ 18.5%	566,423	55.1%	585,500	55.2%
水産物	41,438	7.7%	39,908	8.4%	△ 3.7%	83,759	8.1%	86,500	8.2%
乳製品	10,936	2.0%	11,344	2.4%	3.7%	22,215	2.2%	23,000	2.2%
その他	16,302	3.0%	13,932	3.0%	△ 14.5%	29,720	2.9%	31,000	2.9%
合 計	535,705	100.0%	474,973	100.0%	△ 11.3%	1,028,449	100.0%	1,060,000	100.0%

21年3月期第2四半期連結売上構成比



22年3月期第2四半期連結売上構成比



Ⅲ 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	21年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	21年3月期 (実績)
人件費	34,882	34,619	△ 0.8%	69,045
販売促進費	6,596	7,328	11.1%	16,517
物流費	17,937	17,569	△ 2.1%	36,877
その他	25,062	26,248	4.7%	51,029
合 計	84,477	85,764	1.5%	173,468

Ⅳ 連結その他収益及びその他費用内訳

1. その他収益 (単位：百万円)

	21年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	21年3月期 (実績)
受 取 利 息 ・ 配 当 金	602	327	△ 45.7%	1,030
為 替 差 益	-	2,898	-	-
そ の 他	136	21	△ 84.6%	269
合 計	738	3,246	339.8%	1,299

2. その他費用 (単位：百万円)

	21年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	21年3月期 (実績)
有 価 証 券 評 価 損	260	1,697	552.7%	587
固 定 資 産 減 損	1,084	425	△ 60.8%	2,730
特 別 退 職 金	1,720	-	-	1,835
為 替 差 損	4,863	-	-	8,339
そ の 他	314	299	△ 4.8%	432
合 計	8,241	2,421	△ 70.6%	13,923

V 地域別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	442,215	32,758	474,973	-	474,973
(2)セグメント間の内部売上高	250	39,410	39,660	(39,660)	-
計	442,465	72,168	514,633	(39,660)	474,973
営 業 費 用	432,978	72,616	505,594	(39,377)	466,217
営 業 利 益（△ 損 失）	9,487	△ 448	9,039	(283)	8,756

- (注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しています。
2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

前年同四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	488,098	47,607	535,705	-	535,705
(2)セグメント間の内部売上高	497	47,064	47,561	(47,561)	-
計	488,595	94,671	583,266	(47,561)	535,705
営 業 費 用	468,865	94,120	562,985	(47,533)	515,452
営 業 利 益	19,730	551	20,281	(28)	20,253

- (注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しています。
2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

【参考情報～その他の地域の内訳】

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	10,298	19,526	2,934
(2)セグメント間の内部売上高	21,211	8,125	11,493
計	31,509	27,651	14,427
営 業 費 用	31,723	28,614	13,713
営 業 利 益（△ 損 失）	△ 214	△ 963	714

セグメント間取引の消去があるため、地域別セグメント情報の「その他の地域」とは一致しません。

前年同四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	14,637	28,521	4,449
(2)セグメント間の内部売上高	25,122	11,575	12,514
計	39,759	40,096	16,963
営 業 費 用	39,984	39,427	16,843
営 業 利 益（△ 損 失）	△ 225	669	120

セグメント間取引の消去があるため、地域別セグメント情報の「その他の地域」とは一致しません。

当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	222,329	16,113	238,442	-	238,442
(2)セグメント間の内部売上高	154	20,617	20,771	(20,771)	-
計	222,483	36,730	259,213	(20,771)	238,442
営 業 費 用	217,010	36,898	253,908	(20,585)	233,323
営 業 利 益（△ 損 失）	5,473	△ 168	5,305	(186)	5,119

- (注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しています。
2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

前年同四半期連結会計期間（平成20年7月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	246,913	23,079	269,992	-	269,992
(2)セグメント間の内部売上高	276	26,187	26,463	(26,463)	-
計	247,189	49,266	296,455	(26,463)	269,992
営 業 費 用	236,983	48,845	285,828	(26,351)	259,477
営 業 利 益	10,206	421	10,627	(112)	10,515

- (注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しています。
2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

【参考情報～その他の地域の内訳】

当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	4,949	9,760	1,404
(2)セグメント間の内部売上高	11,255	3,806	6,102
計	16,204	13,566	7,506
営 業 費 用	15,960	14,281	7,210
営 業 利 益（△ 損 失）	244	△ 715	296

セグメント間取引の消去があるため、地域別セグメント情報の「その他の地域」とは一致しません。

前年同四半期連結会計期間（平成20年7月1日～平成20年9月30日）

科 目	米州	豪州	その他
売 上 高			
(1)外部顧客に対する売上高	7,259	13,678	2,142
(2)セグメント間の内部売上高	14,162	6,184	7,029
計	21,421	19,862	9,171
営 業 費 用	21,511	19,434	9,085
営 業 利 益（△ 損 失）	△ 90	428	86

セグメント間取引の消去があるため、地域別セグメント情報の「その他の地域」とは一致しません。